

令和 2 年度輸送実績の概況

令和 2 年度における内航輸送量の合計は、前年度比では 92.2%の 3 億 5,074 万 9 千トン/kl となり、貨物船は 2 億 3,187 万 5 千トンで 92.4%、油送船は 1 億 1,887 万 4 千トン/kl、92.2%となった。

下期の貨物船の輸送量は 1 億 2,412 万 4 千トンで前年同期比 99.3%、油送船は 6,333 万 9 千トン/kl で前年同期比 95.8%となった。

前年度下期は消費税増税後の消費の低迷や米中貿易摩擦の影響のほか、新型コロナウイルス感染症の影響が内航の輸送面に少しずつ表れ始めた。その後、当年度に入り感染症の拡大防止対応の影響を受け、上期には経済・産業活動が停滞し輸送も大幅に減少したが、下期は一定程度回復が見られた。

品目別に前年度下期比で貨物船の輸送量を見ると、鋼材が 97.5%。前期に見られた鉄鋼高炉の一時休止も下期には徐々に再開し、輸送は回復が見られた。一方で、年明けから時化の影響に伴い次月に繰り越される輸送が見られた。

原料は 100.1%。鉄鋼向け原料は高炉の再開や、一部で原料バースの工事に伴う前倒し輸送などがあり、前年同期並みとなった。

燃料は 88.6%。石炭は石炭火力発電所のトラブルがあり減少が見られた。コークスの輸送量についても減少した。

紙・パルプは 91.0%。木材やパルプの落ち込みが大きくなった。紙は新聞用紙等需要の減少が継続中である。一方で、2 月 13 日に発生した福島沖地震で東北にある製紙工場が被災したため出荷ができず、他の製紙工場から送り込みが発生したため輸送にとってプラスの要因が見られた。

雑貨は 97.9%。GoTo イベント等から一時的に盛り上がりも見られたが、冬期に入り緊急事態宣言の発令から雑貨全般の荷動きにブレーキがかかった。一方で、自動車部品の輸送は好調に推移したほか、コンテナでも外航コンテナのスケジュール遅延に伴う国内港の抜港を内航が代替輸送で補うといったプラスの要因も見られた。

自動車は 106.8%。前年度同期の輸送水準が、消費税増税後の販売不振の中にあったことから反動増が見られた。

セメントは 97.0%。全国的なセメント販売の不振から、輸送は減少した。

穀物・肥料・飼料は 104.3%、機械・プラントは 77.2%、砂・砂利・石材は 97.8%となった。

2020(令和2)年度【下期】 輸送実績（1号票集計結果表）

（単位：千トン、千kl（一般タンカー））

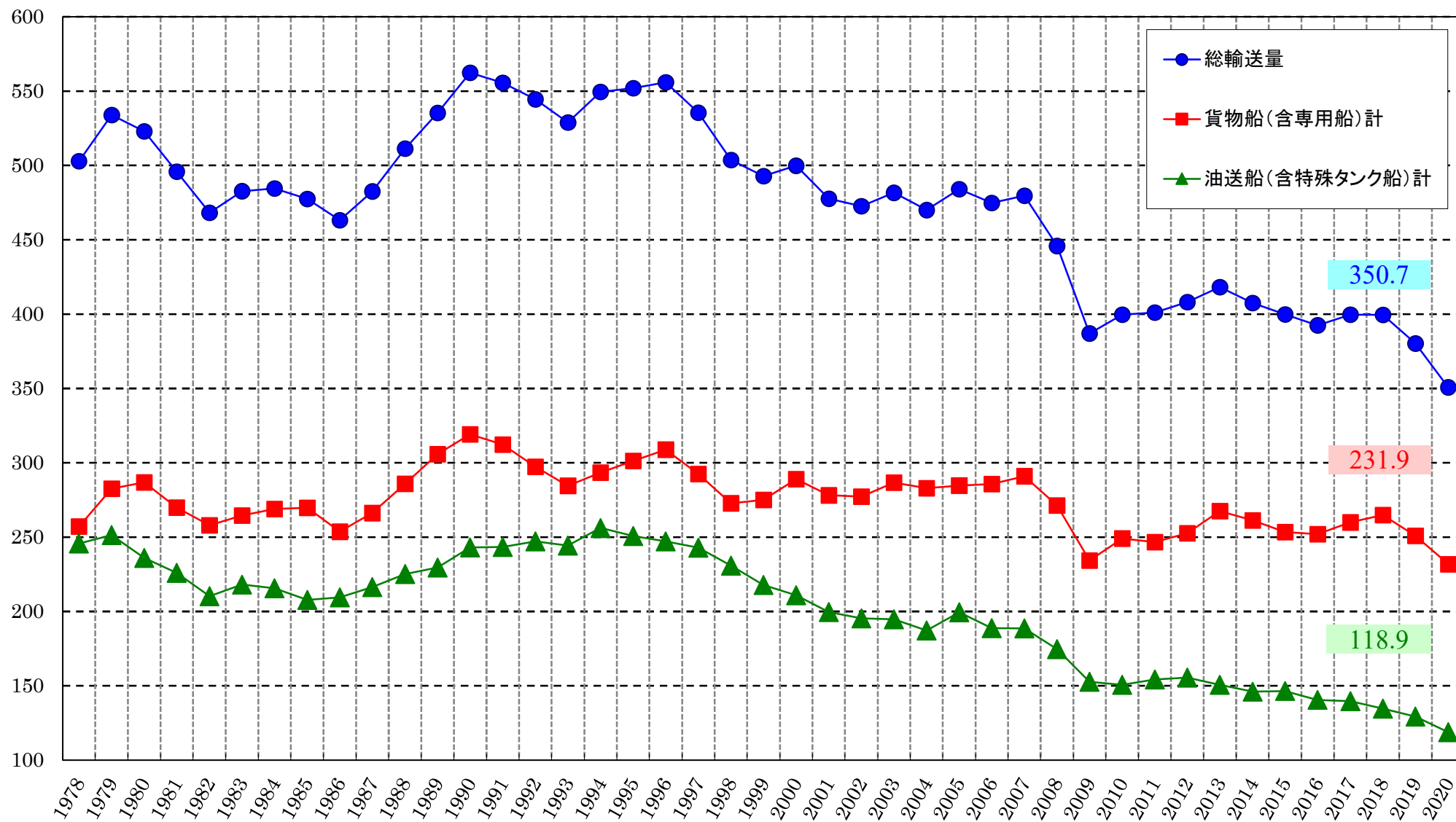
大分類	品目	2019(平成31)年度			2020(令和2)年度			前年度 下期比 (%)	前年度 合計比 (%)
		上期	下期 (A)	合計 (B)	上期	下期 (C)	合計 (D)	(C/A)	(D/B)
鋼材	鋼材（一般鋼材）	23,261	22,745	46,006	17,703	22,139	39,842	97.3%	86.6%
	鋼材（容積材）	127	131	258	129	176	305	134.4%	118.2%
	計	23,388	22,876	46,264	17,832	22,315	40,147	97.5%	86.8%
原料	石灰石	17,964	17,751	35,715	15,730	17,437	33,167	98.2%	92.9%
	非金属鉱	1,225	1,312	2,537	1,162	1,436	2,598	109.5%	102.4%
	金属鉱	271	292	563	245	252	497	86.3%	88.3%
	スラグ	3,299	3,340	6,639	3,308	3,385	6,693	101.3%	100.8%
	その他原材料	6,391	6,837	13,228	6,054	7,044	13,098	103.0%	99.0%
	計	29,150	29,532	58,682	26,499	29,554	56,053	100.1%	95.5%
燃料	石炭	6,411	7,556	13,967	6,330	6,629	12,959	87.7%	92.8%
	コークス	2,141	2,196	4,337	1,576	2,009	3,585	91.5%	82.7%
	計	8,552	9,752	18,304	7,906	8,638	16,544	88.6%	90.4%
穀物・肥料・飼料	穀物・飼料	2,667	2,398	5,065	2,538	2,542	5,080	106.0%	100.3%
	肥料	370	339	709	314	315	629	92.9%	88.7%
	りん鉱石	5	4	9	2	3	5		
	計	3,042	2,741	5,783	2,854	2,860	5,714	104.3%	98.8%
機械・プラント		254	241	495	183	186	369	77.2%	74.5%
紙・パルプ	木材	707	662	1,369	550	600	1,150	90.6%	84.0%
	紙	1,034	912	1,946	763	835	1,598	91.6%	82.1%
	パルプ	44	42	86	28	35	63	83.3%	73.3%
	計	1,785	1,616	3,401	1,341	1,470	2,811	91.0%	82.7%
雑貨	一般雑貨	8,991	8,407	17,398	7,654	8,253	15,907	98.2%	91.4%
	油脂類	2	1	3	2	1	3		
	コンテナ	5,033	4,924	9,957	4,454	4,922	9,376	100.0%	94.2%
	塩	589	639	1,228	531	583	1,114	91.2%	90.7%
	アルミナ	37	30	67	32	31	63	103.3%	94.0%
	非鉄金属	370	380	750	354	296	650	77.9%	86.7%
	計	15,022	14,381	29,403	13,027	14,086	27,113	97.9%	92.2%
自動車		25,823	24,510	50,333	20,308	26,178	46,486	106.8%	92.4%
セメント		16,886	17,611	34,497	15,888	17,078	32,966	97.0%	95.6%
砂・砂利・石材		1,969	1,798	3,767	1,913	1,759	3,672	97.8%	97.5%
貨物船 合計		125,871	125,058	250,929	107,751	124,124	231,875	99.3%	92.4%
一般 タンカー	黒油	13,096	14,760	27,856	13,312	16,012	29,324	108.5%	105.3%
	白油	35,151	36,395	71,546	29,557	32,367	61,924	88.9%	86.6%
	油脂	497	489	986	427	449	876	91.8%	88.8%
	ケミカル	6,614	6,438	13,052	5,427	6,196	11,623	96.2%	89.1%
	計	55,358	58,082	113,440	48,723	55,024	103,747	94.7%	91.5%
特タン船		7,852	8,041	15,893	6,812	8,315	15,127	103.4%	95.2%
油送船 合計		63,210	66,123	129,333	55,535	63,339	118,874	95.8%	91.9%
総合計（貨物船＋油送船）		189,081	191,181	380,262	163,286	187,463	350,749	98.1%	92.2%

注）末尾数値は四捨五入のため、合計欄と合致しないことがある

注）過去に発表済みの輸送量について、発表後に修正した品目がある。

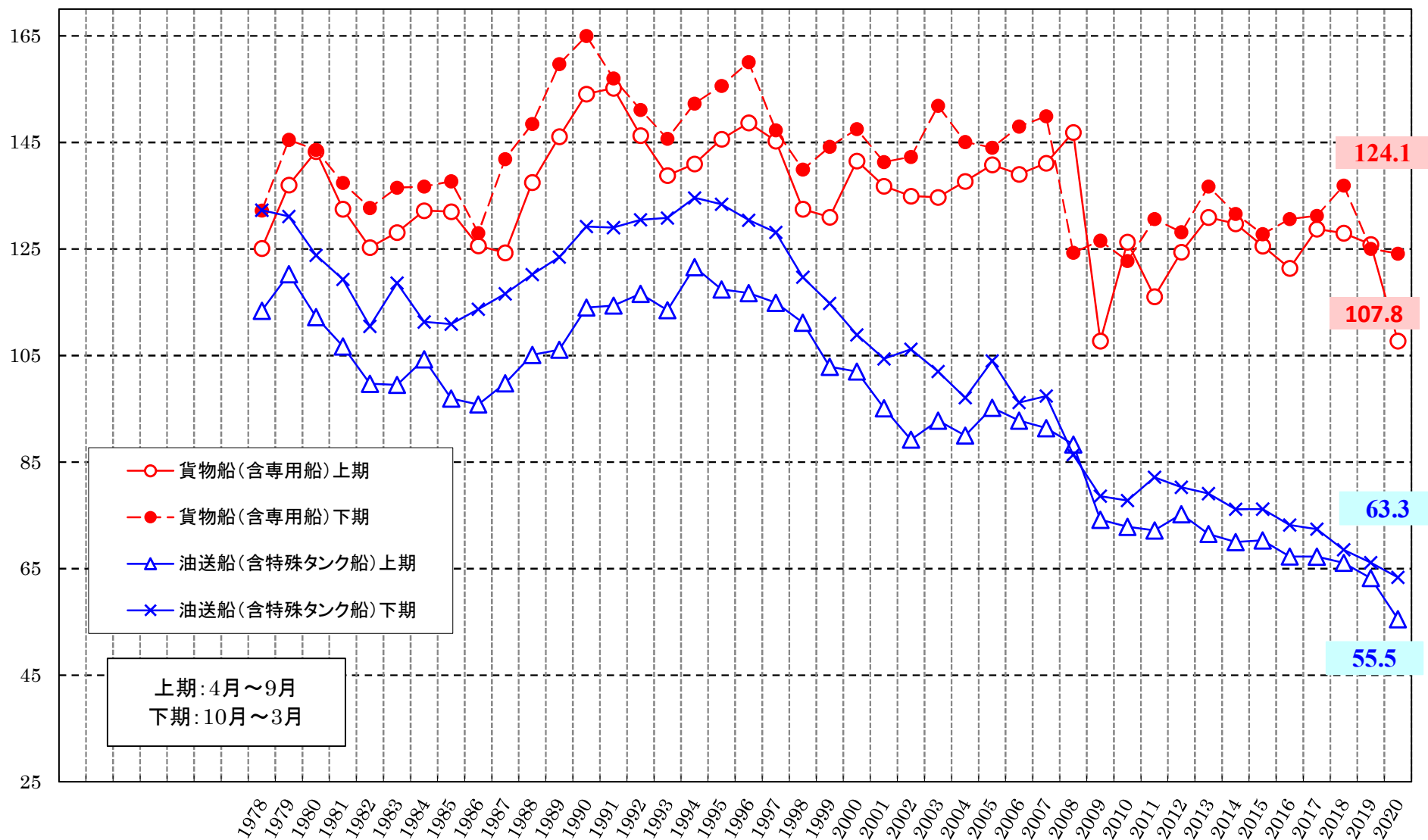
内航輸送実績推移

単位 貨物船: 百万トン、一般タンカー: 百万kl



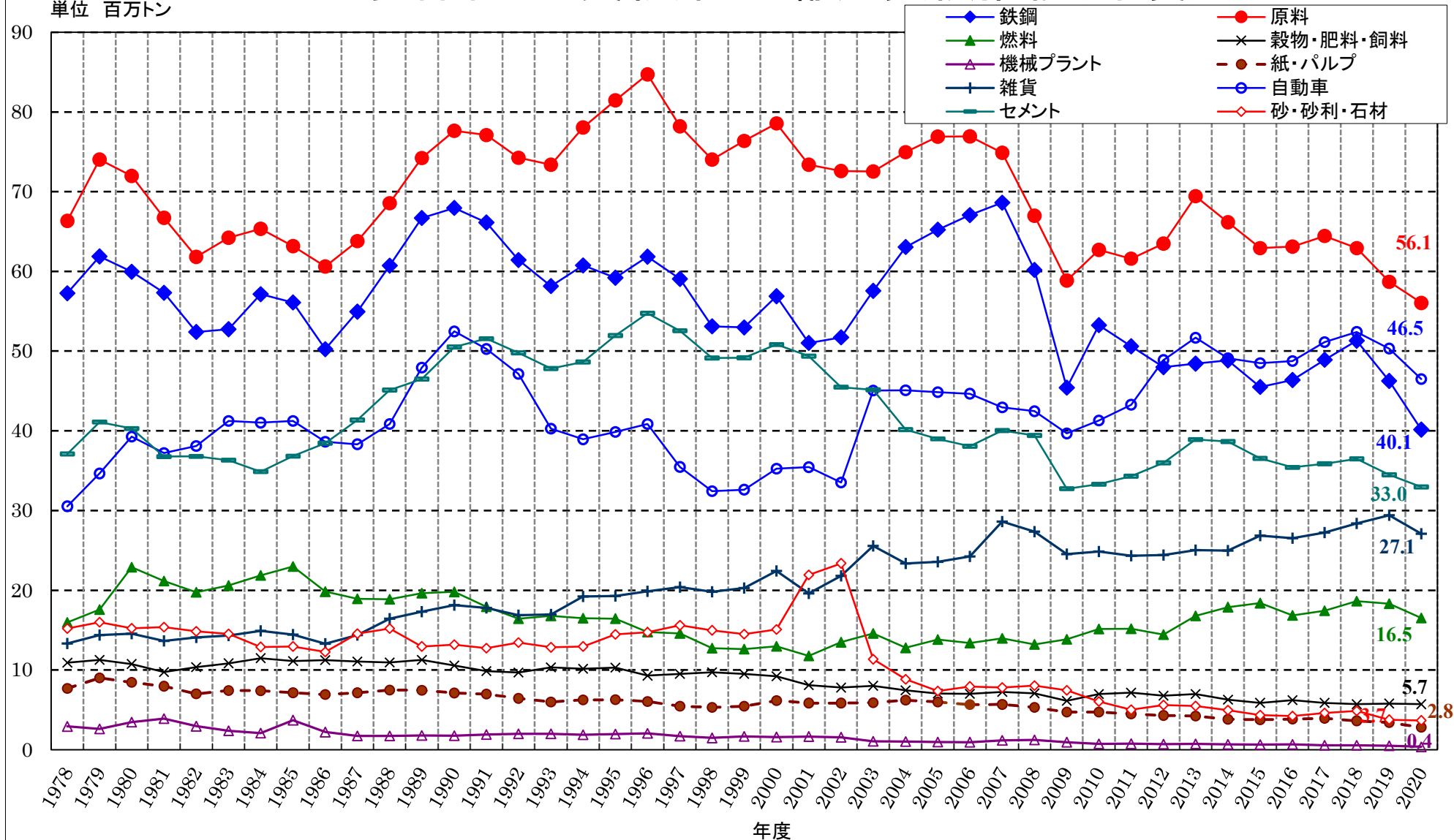
内航輸送実績推移(上・下期別)

単位 貨物船:百万トン、一般タンカー:百万kl



主要品目別(貨物船)の輸送実績推移(年度別)

単位 百万トン



主要品目別(油送船)の輸送実績推移(年度別)

単位 百万kl(特殊タンク船は百万トン)

